



S3 アクセスキーを管理する StorageGRID software

NetApp
December 03, 2025

目次

S3 アクセスキーを管理する	1
S3 アクセスキーを管理する	1
独自のS3アクセスキーを作成する	1
S3 アクセスキーを表示する	2
独自のS3アクセスキーを削除する	3
別のユーザーのS3アクセスキーを作成する	4
他のユーザーの S3 アクセスキーを表示する	5
他のユーザーのS3アクセスキーを削除する	6

S3 アクセスキーを管理する

S3 アクセスキーを管理する

S3 テナント アカウントの各ユーザーは、StorageGRIDシステムにオブジェクトを保存および取得するためのアクセス キーを持っている必要があります。アクセス キーは、アクセス キー ID とシークレット アクセス キーで構成されます。

S3 アクセスキーは次のように管理できます。

- 独自の **S3** 認証情報の管理 権限を持つユーザーは、独自の S3 アクセス キーを作成または削除できます。
- *ルートアクセス*権限を持つユーザーは、S3 ルートアカウントと他のすべてのユーザーのアクセスキーを管理できます。ルート アクセス キーは、バケット ポリシーによって明示的に無効にされていない限り、テナントのすべてのバケットとオブジェクトへのフル アクセスを提供します。

StorageGRID は、署名バージョン 2 および署名バージョン 4 の認証をサポートしています。バケット ポリシーによって明示的に有効にされていない限り、アカウント間のアクセスは許可されません。

独自のS3アクセスキーを作成する

S3 テナントを使用しており、適切な権限がある場合は、独自の S3 アクセス キーを作成できます。バケットとオブジェクトにアクセスするには、アクセス キーが必要です。

開始する前に

- テナントマネージャーにサインインするには、"[サポートされているウェブブラウザ](#)"。
- あなたは、"[独自のS3認証情報またはルートアクセス権限を管理する](#)"。

タスク概要

テナント アカウントのバケットを作成および管理できるようにする 1 つ以上の S3 アクセス キーを作成できます。新しいアクセス キーを作成したら、新しいアクセス キー ID とシークレット アクセス キーを使用してアプリケーションを更新します。セキュリティのため、必要以上のキーを作成しないでください。また、使用していないキーは削除してください。キーが 1 つしかなく、そのキーの有効期限が近づいている場合は、古いキーの有効期限が切れる前に新しいキーを作成し、古いキーを削除します。

各キーには、特定の有効期限を設定することも、有効期限を設定しないこともできます。有効期限については次のガイドラインに従ってください。

- キーの有効期限を設定して、アクセスを特定の期間に制限します。有効期限を短く設定すると、アクセス キー ID とシークレット アクセス キーが誤って公開された場合のリスクを軽減できます。期限切れのキーは自動的に削除されます。
- 環境内のセキュリティ リスクが低く、定期的に新しいキーを作成する必要がない場合は、キーの有効期限を設定する必要はありません。後で新しいキーを作成する場合は、古いキーを手動で削除します。



アカウントに属する S3 バケットとオブジェクトには、テナント マネージャーでアカウントに対して表示されるアクセス キー ID とシークレット アクセス キーを使用してアクセスできません。このため、アクセス キーはパスワードと同じように保護してください。アクセス キーを定期的にローテーションし、使用していないキーはアカウントから削除し、他のユーザーと共有しないでください。

手順

1. ストレージ (S3) > マイアクセスキー を選択します。

「マイ アクセス キー」 ページが表示され、既存のアクセス キーが一覧表示されます。

2. *キーの作成*を選択します。
3. 次のいずれかを実行します。
 - 有効期限のないキーを作成するには、「有効期限を設定しない」を選択します。(デフォルト)
 - *有効期限を設定する*を選択し、有効期限の日時を設定します。



有効期限は現在の日付から最大 5 年までとなります。有効期限は、現在の時刻から最低 1 分後に設定できます。

4. *アクセスキーの作成*を選択します。

「アクセス キーのダウンロード」 ダイアログ ボックスが表示され、アクセス キー ID とシークレット アクセス キーが一覧表示されます。

5. アクセス キー ID とシークレット アクセス キーを安全な場所にコピーするか、**.csv** をダウンロード を選択して、アクセス キー ID とシークレット アクセス キーを含むスプレッドシート ファイルを保存します。



この情報をコピーまたはダウンロードするまで、このダイアログ ボックスを閉じないでください。ダイアログ ボックスを閉じた後は、キーをコピーまたはダウンロードすることはできません。

6. *完了*を選択します。

新しいキーは「マイアクセスキー」 ページに表示されます。

7. テナント アカウントに グリッド フェデレーション接続の使用 権限がある場合は、オプションでテナント管理 API を使用して、ソース グリッドのテナントから宛先グリッドのテナントに S3 アクセス キーを手動で複製します。見る"[API を使用して S3 アクセスキーを複製する](#)"。

S3 アクセスキーを表示する

S3テナントを使用しており、**"適切な許可"**、S3 アクセスキーのリストを表示できます。リストを有効期限で並べ替えることができるため、どのキーがもうすぐ期限切れになるかを判断できます。必要に応じて、**"新しいキーを作成する"**または**"削除キー"**もう使用していないもの。



アカウントに属する S3 バケットとオブジェクトには、テナント マネージャーでアカウントに対して表示されるアクセス キー ID とシークレット アクセス キーを使用してアクセスできません。このため、アクセス キーはパスワードと同じように保護してください。アクセス キーを定期的にローテーションし、使用していないキーはアカウントから削除し、他のユーザーと共有しないでください。

開始する前に

- テナントマネージャーにサインインするには、"[サポートされているウェブブラウザ](#)"。
- あなたは、独自のS3認証情報を管理する権限を持つユーザーグループに属しています"[アクセス権](#)"。

手順

1. ストレージ **(S3)** > マイアクセスキー を選択します。
2. 「マイ アクセス キー」 ページで、既存のアクセス キーを 有効期限 または アクセス キー ID で並べ替えます。
3. 必要に応じて、新しいキーを作成するか、使用しなくなったキーを削除します。

既存のキーの有効期限が切れる前に新しいキーを作成すると、アカウント内のオブジェクトへのアクセスを一時的に失うことなく、新しいキーの使用を開始できます。

期限切れのキーは自動的に削除されます。

独自のS3アクセスキーを削除する

S3 テナントを使用しており、適切な権限がある場合は、独自の S3 アクセスキーを削除できます。アクセス キーを削除すると、そのアクセス キーを使用してテナント アカウント内のオブジェクトやバケットにアクセスできなくなります。

開始する前に

- テナントマネージャーにサインインするには、"[サポートされているウェブブラウザ](#)"。
- あなたは"[独自のS3認証情報を管理する権限](#)"。



アカウントに属する S3 バケットとオブジェクトには、テナント マネージャーでアカウントに対して表示されるアクセス キー ID とシークレット アクセス キーを使用してアクセスできません。このため、アクセス キーはパスワードと同じように保護してください。アクセス キーを定期的にローテーションし、使用していないキーはアカウントから削除し、他のユーザーと共有しないでください。

手順

1. ストレージ **(S3)** > マイアクセスキー を選択します。
2. 「マイ アクセス キー」 ページで、削除する各アクセス キーのチェックボックスをオンにします。
3. *Deleteキー*を選択します。
4. 確認ダイアログボックスから*キーの削除*を選択します。

ページの右上に確認メッセージが表示されます。

別のユーザーのS3アクセスキーを作成する

S3 テナントを使用しており、適切な権限がある場合は、バケットやオブジェクトへのアクセスが必要なアプリケーションなど、他のユーザーの S3 アクセスキーを作成できます。

開始する前に

- テナントマネージャーにサインインするには、"[サポートされているウェブブラウザ](#)"。
- あなたは、"[ルートアクセス権限](#)"。

タスク概要

他のユーザーが自分のテナント アカウントのバケットを作成および管理できるように、1 つ以上の S3 アクセス キーを作成できます。新しいアクセス キーを作成したら、新しいアクセス キー ID とシークレット アクセス キーを使用してアプリケーションを更新します。セキュリティのため、ユーザーが必要とする以上のキーを作成しないでください。また、使用されていないキーは削除してください。キーが 1 つしかなく、そのキーの有効期限が近づいている場合は、古いキーの有効期限が切れる前に新しいキーを作成し、古いキーを削除します。

各キーには、特定の有効期限を設定することも、有効期限を設定しないこともできます。有効期限については次のガイドラインに従ってください。

- キーの有効期限を設定して、ユーザーのアクセスを特定の期間に制限します。有効期限を短く設定すると、アクセス キー ID とシークレット アクセス キーが誤って公開された場合のリスクを軽減できます。期限切れのキーは自動的に削除されます。
- 環境内のセキュリティ リスクが低く、定期的に新しいキーを作成する必要がない場合は、キーの有効期限を設定する必要はありません。後で新しいキーを作成する場合は、古いキーを手動で削除します。



ユーザーに属する S3 バケットとオブジェクトには、テナント マネージャーでそのユーザーに対して表示されるアクセス キー ID とシークレット アクセス キーを使用してアクセスできます。このため、アクセス キーはパスワードと同じように保護してください。アクセス キーを定期的にローテーションし、使用されていないキーはアカウントから削除し、他のユーザーと共有しないでください。

手順

1. アクセス管理 > *ユーザー* を選択します。
2. S3 アクセスキーを管理するユーザーを選択します。

ユーザーの詳細ページが表示されます。
3. アクセス キー を選択し、キーの作成 を選択します。
4. 次のいずれかを実行します。
 - 有効期限のないキーを作成するには、「有効期限を設定しない」を選択します。（デフォルト）
 - *有効期限を設定する*を選択し、有効期限の日時を設定します。



有効期限は現在の日付から最大 5 年までとなります。有効期限は、現在の時刻から最低 1 分後に設定できます。

5. *アクセスキーの作成*を選択します。

「アクセス キーのダウンロード」ダイアログ ボックスが表示され、アクセス キー ID とシークレット アクセス キーが一覧表示されます。

6. アクセス キー ID とシークレット アクセス キーを安全な場所にコピーするか、**.csv** をダウンロード を選択して、アクセス キー ID とシークレット アクセス キーを含むスプレッドシート ファイルを保存します。



この情報をコピーまたはダウンロードするまで、このダイアログ ボックスを閉じないでください。ダイアログ ボックスを閉じた後は、キーをコピーまたはダウンロードすることはできません。

7. *完了*を選択します。

新しいキーは、ユーザー詳細ページの [アクセス キー] タブに表示されます。

8. テナント アカウントにグリッド フェデレーション接続の使用 権限がある場合は、オプションでテナント管理 API を使用して、ソース グリッドのテナントから宛先グリッドのテナントに S3 アクセス キーを手動で複製します。見る["API を使用して S3 アクセスキーを複製する"](#)。

他のユーザーの S3 アクセスキーを表示する

S3 テナントを使用しており、適切な権限を持っている場合は、他のユーザーの S3 アクセス キーを表示できます。リストを有効期限で並べ替えることができるので、どのキーがもうすぐ期限切れになるかを判断できます。必要に応じて、新しいキーを作成したり、使用されなくなったキーを削除したりできます。

開始する前に

- テナントマネージャーにサインインするには、["サポートされているウェブブラウザ"](#)。
- あなたは["ルートアクセス権限"](#)。



ユーザーに属する S3 バケットとオブジェクトには、テナント マネージャーでそのユーザーに対して表示されるアクセス キー ID とシークレット アクセス キーを使用してアクセスできます。このため、アクセス キーはパスワードと同じように保護してください。アクセス キーを定期的にローテーションし、使用されていないキーはアカウントから削除し、他のユーザーと共有しないでください。

手順

1. アクセス管理 > *ユーザー*を選択します。
2. 「ユーザー」 ページで、S3 アクセスキーを表示するユーザーを選択します。
3. ユーザー詳細ページで、*アクセス キー*を選択します。
4. キーを*有効期限*または*アクセス キー ID*で並べ替えます。
5. 必要に応じて、新しいキーを作成し、使用されなくなったキーを手動で削除します。

既存のキーの有効期限が切れる前に新しいキーを作成すると、ユーザーはアカウント内のオブジェクトへのアクセスを一時的に失うことなく、新しいキーの使用を開始できます。

期限切れのキーは自動的に削除されます。

関連情報

- ["別のユーザーのS3アクセスキーを作成する"](#)
- ["他のユーザーのS3アクセスキーを削除する"](#)

他のユーザーのS3アクセスキーを削除する

S3 テナントを使用しており、適切な権限がある場合は、別のユーザーの S3 アクセスキーを削除できます。アクセス キーを削除すると、そのアクセス キーを使用してテナントアカウント内のオブジェクトやバケットにアクセスできなくなります。

開始する前に

- テナントマネージャーにサインインするには、["サポートされているウェブブラウザ"](#)。
- あなたは["ルートアクセス権限"](#)。



ユーザーに属する S3 バケットとオブジェクトには、テナント マネージャーでそのユーザーに対して表示されるアクセス キー ID とシークレット アクセス キーを使用してアクセスできません。このため、アクセス キーはパスワードと同じように保護してください。アクセス キーを定期的にローテーションし、使用されていないキーはアカウントから削除し、他のユーザーと共有しないでください。

手順

1. アクセス管理 > *ユーザー*を選択します。
2. 「ユーザー」 ページで、S3 アクセスキーを管理するユーザーを選択します。
3. [ユーザーの詳細] ページで [アクセス キー] を選択し、削除する各アクセス キーのチェックボックスをオンにします。
4. アクション > *選択したキーを削除*を選択します。
5. 確認ダイアログボックスから*キーの削除*を選択します。

ページの右上に確認メッセージが表示されます。

著作権に関する情報

Copyright © 2025 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。